

この山に登ろう⑪

うしびきやま いらだにやま
牛曳山 1144m、**伊良谷山 1148.9m**、

けなしやま ひばやま
毛無山 1143.7m (比婆山連峰)

庄原市



毛無山の登り、左後が伊良谷山、
 右後が牛曳山

広島県山岳連盟 事業部長 **松島 宏**

広島県と鳥根県の県境の最も東に位置する比婆山連峰は国の天然記念物に指定されているブナ林が有名で、多くの登山者が訪れます。比婆山連峰には9つのピークがあります。南から竜王山、立烏帽子山、池ノ段、御陵、出雲烏帽子、吾妻山、そして今回紹介する3山です。

今回は県民の森公園センターの北に位置する3つのピークを紹介します。この3つは比婆山連峰の中ではマイナー的な存在で、前衛峰の感じはしますが、特に牛曳山への登りの

コースが素晴らしく、私の大好きなお薦めコースです。比婆山の登山口といえば六ノ原の県民の森公園センター、熊野神社、吾妻山国民休暇村の3か所があります。連峰の中心に位置する六ノ原から一周するのが一般的です。

六ノ原の県民の森公園センターまでは中国自動車道庄原IC、または東城ICから38km、約1時間です。広島市内から高速利用で2時間少々で訪れることができます。公園センター、ホテル前の無料駐車場に車を置き、車



青線は磁北線 東西約500m間隔 長さ約1kmに設定



写真1：道標



写真2：白樺林



写真3：牛曳山頂上

道を700m戻ったところにある鎖のかかった林道入口が登山口です。牛曳山の標識があります。

林道を200m行くと道標(写真1)に導かれて登山道に入ります。しばらく植林された白樺林の中をジグザグに登っていきます(写真2)。まるで信州の山にいたような錯覚にとらわれます。なかなか素敵な森です。

やがて登山道は谷沿いに進んで行きます。谷の奥には牛曳の滝があります。この沢沿いの溪畔林が素晴らしく、樹高の高い広葉樹林が森林浴を楽しませてくれます。比婆山の他の場所の登山道に比べれば細くて少々危険な箇所もありますが、手付かずの自然が味わえます。

牛曳の滝のすぐ横の急斜面を登り滝の上に出ます。最後の谷を通過するときは、ここが最後の水場ですので水を汲んでください。ブナの森の美味しい甘い水です。

ブナ林の中をジグザグと登り詰めると頂上の南に伸びる主稜線の尾根に出ます。しばらく進むと牛曳山の頂上です。三井野原からの縦走路の分岐に過ぎず、冬なら一番高い所に立っていますが夏は藪やぶになっています。分岐を頂上としてください(写真3)。公園センターから70分で頂上です。牛曳山、毛無山、吾妻山の間は県境です。北は鳥根県奥出雲町、

南は広島県庄原市です。

牛曳山にはピークが2つあります。2つ目のピークを過ぎた伊良谷山手前の鞍部に、第4キャンプ場からの伊良谷山の登山道が合流します。伊良谷山頂上はこの鞍部から10分で到着します(写真4)。

毛無山に向かいます。伊良谷山と毛無山の間は二次林なのか、あまり大きなブナはありませんが素敵な森です。鞍部への下りが滑りやすいので気をつけてください。毛無山は頂上が近づくと草原状になり比婆山(御陵)方面が見渡せます(写真5)。頂上は伐採されており、ぐるり360度の眺望があります(写真6)。空気が澄んでいれば大山、猿政山、道後山等を見渡することができます。頂上でゆっくりしてください。頂上からは出雲峠へ続く道と六ノ原に向かう道があります。南に向かい六ノ原に戻りましょう。伐採されているのは頂上だけで、しばらく下ると素晴らしいブナの森が六ノ原まで続きます。

途中何か所か出雲峠への分岐があります。約4時間のハイキングコースです。下山後は公園センターのお風呂で汗を流しましょう。六ノ原県民の森公園センター→(70分)→牛曳山→(20分)→伊良谷山→(50分)→毛無山→(50分)→六ノ原 (まつしまひろし)



写真4：伊良谷山山頂



写真5：草原状の毛無山頂上



写真6：毛無山頂上からの眺望、左から立烏帽子山、池の段、御陵(比婆山)